

<難病・ドキュメンタリー映画と講演>

「筋痛性脳脊髄炎」を知って下さい！！

筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群 (ME/CFS)は、中枢神経と免疫システムの調節障害等による深刻で複雑な疾患です。原因は不明で治療法も確立されておらず、「難病の指定」も受けられていない為、社会保障の対象にもならず、患者・家族は困難な生活を強いられています。現在、指定難病は331ありますがこの病のような症状の方々は難病指定を受けていないものが多いです。

- ☆ 日時 2019年2月16日(土曜日) ☆ 開場 13時30分
- ☆ 会場 成美教育文化会館 大研修室 Tel : 042-471-6600
- ☆ 参加費 無料 ☆ 定員 70名
- ☆ 主催 : 清瀬・東久留米社会福祉士会

※車椅子・手話等の支援が必要な方は事前にお問い合わせください。

第Ⅰ部 映画上映とお話 「上映14:00～」(50分)

- ・映画「この手に希望を～ME/CFSの真実」
- ・お話 篠原三恵子さん(30分)



- ・NPO法人筋痛性脳脊髄炎の会理事長。
東久留米在住。在米中に発病。
この病の解決のために努力を重ねている。

映画「この手に希望を」は、患者会によるドキュメンタリー映画。
監督・構成：有原誠治

第Ⅱ部 講演「難病の現状と施策について」15:30～



講師：川田龍平氏

- ・HIV感染者であることを日本で初めて自ら実名公表して大きな関心呼んだ。
 - ・参議院議員・東京薬害HIV訴訟原告。
 - ・社会の差別や偏見と向き合う。
- 「医療格差」など著書多数。

～社会福祉士会とは～
福祉関係相談援助等を広範囲に担う福祉専門職の団体です。
清瀬・東久留米社会福祉士会は身近な地域の相談相手です。

連絡先：070-5586-5393 (福本)

Mail : khswchikukai@yahoo.co.jp (宮澤)